




代表質問通告書一覧（9月27日）

| 質問者名 | 質問項目及び質問の要旨 | 答弁を求める 理事者 |
|---|---|---|
|  <p>(14番) 大国 正博 (公明党)</p> | <p>1 県内消費の拡大について</p> <p>県外消費の多い本県にとっては、利用範囲が県内に限られるプレミアム商品券・旅行券の発行や、観光をはじめとした「奈良の魅力」を県民の方にも知っていただくことにより、県民の消費を促し、さらには消費者となった県民からも県内外へ「奈良の魅力」を情報発信していただくことが重要と考えるが、県では、県内消費の拡大に向け、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>2 地域包括ケアの推進について</p> <p>県では、奈良市平松地区以外にも4つのプロジェクトで、地域包括ケアの取組を進めているが、包括ケアの構築には、市町村が責任を持って主体的に取り組む必要があると考える。今後、県は、どのように市町村の取組を促し、県全域に広げていくのか。</p> <p>3 健康寿命日本一に向けた取組について</p> <p>健康寿命日本一を達成するためには、取組の裾野を広げ、広く県民に取組を浸透させる必要があると考えるが、県ではどのような取組を行っているのか。</p> <p>4 認知症の方への対応について</p> <p>(1) 今後の高齢化の進展による認知症患者の増加を見据え、医療と介護が、より一層連携して認知症の高齢者を支えることが必要と考えるがどうか。</p> | <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> |

| 質問者名 | 質問項目及び質問の要旨 | 答弁を求める 理事者 |
|----------------------------------|---|-------------------------|
| <p>(14番) 大国 正博 (公明党)</p> | <p>(2) 若年性認知症の本人や家族は、特有の課題を抱えておられ、十分な支援が必要と考えるが、県ではどのような取組を行っていくのか。</p> <p>(3) 認知症等の症状を有するドライバーによる交通事故を防止するため、地域医療介護総合確保基金を活用するなどして、運転適性相談窓口に専門的知識を有する職員を配置すべきと考えるが、警察ではどのように取り組んでいるのか。</p> | <p>知 事</p> <p>警察本部長</p> |
| | <p>5 平城宮跡周辺のまちづくりについて</p> <p>平城宮跡周辺のまちづくりを進めるため、近鉄大和西大寺駅周辺の渋滞対策などとの一体的な検討等と併せて、県が魅力を高めるよう取り組んでいる平城宮跡歴史公園の整備や新ホテル・交流拠点整備について、その進捗状況を伺いたい。</p> | <p>知 事</p> |
| | <p>6 食品ロス削減について</p> <p>国では、消費者庁を中心に各省庁連携して食品ロス削減に向けた取組が進められているが、県では今後どのように対応していくのか。</p> | <p>知 事</p> |
| | <p>7 県立学校の老朽化への対応について</p> <p>学校施設の老朽化に伴い各学校が抱えている課題をしっかりと把握した上で、計画的に対応していくことが必要と考えるがどうか。特に、学校のトイレについては、災害時の避難場所として地域の住民にも利用されること等を踏まえ、洋式化をはじめとした質の向上が必要と考えるがどうか。</p> | <p>教 育 長</p> |

| 質問者名 | 質問項目及び質問の要旨 | 答弁を求める 理事者 |
|---|---|--------------------------------------|
| <p>(3番) 猪奥 美里 (民進党)</p> | <p>(3) さい帯血バンクの推進について</p> <p>3 赤ちゃん養子縁組について</p> <p>特別養子縁組を前提とした、出産直後からの里親委託、いわゆる赤ちゃん養子縁組について、県でも取組を進めるべきと考えるがどうか。</p> | <p>【要望】</p> <p>知 事</p> |
|  <p>(10番) 井岡 正徳 (自由民主党)</p> | <p>1 地方独立行政法人奈良県立病院機構について</p> <p>病院機構の経営改善が喫緊の課題であるが、これらの現状を踏まえて、病院機構に関するガバナンス、抜本的な経営改善の方策についての具体的な考え方を改めて伺いたい。</p> <p>2 公立大学法人奈良県立大学について</p> <p>設立団体である県として、奈良県立大学の予算・決算の現状をどのように認識しているのか。</p> <p>また、県立大学におけるガバナンスに対する県の関与について、どのように考えているのか。</p> <p>3 技術職員の人材確保について</p> <p>本県の職員採用において、技術職員の人材確保のために、どのような取組を行っているのか。</p> | <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>総 務 部 長</p> |

| 質問者名 | 質問項目及び質問の要旨 | 答弁を求める 理事者 |
|---|---|-----------------------------------|
| <p>(10番) 井岡 正徳 (自由民主党)</p> | <p>4 管理職の資質向上について</p> <p>市町村とは違って、直接県民に触れる機会が少ない県においては、行政窓口での対応をはじめとして、県民の立場に立つ温かい行政が必要であり、そのためには、管理職の資質が非常に重要になると考えるが、管理職の資質を向上させるため、どのような取組を行っているのか。</p> <p>5 若者の起業支援について</p> <p>県においても、起業促進に取り組まれているところではあるが、若者の起業を支援するため、どのような取組を行っているのか。</p> | <p>総務部長</p> <p>産業・雇用振興 部長</p> |
|  <p>(17番) 小林 照代 (日本共産党)</p> | <p>1 地域包括ケアシステムの構築について</p> <p>(1) 県では、地域包括ケアシステムの構築に向けて、市町村の在宅医療や介護サービスの基盤整備をどのように支援していくのか。</p> <p>(2) 地域包括ケアシステムを構築するためには、「住まい」の確保が重要だが、要介護の高齢者、障害者など、住宅の確保に特に配慮を要する方が、地域で住み続けることができるよう、「住まい」の確保にどのように取り組んでいくのか。</p> <p>2 国民健康保険制度について</p> <p>(1) 国が昨年度から拡充した、全国で1700億円の国保財政支援策について、県内市町村に対する昨年度の支援総額はいくらになったのか。また、市町村に対して、保険料の負担を抑制するために、拡充された財源を活用するよう指導すべきと考えるがどうか。</p> | <p>知事</p> <p>健康福祉部長</p> |

| 質問者名 | 質問項目及び質問の要旨 | 答弁を求める 理事者 |
|------------------------------------|---|---|
| <p>(17番) 小林 照代 (日本共産党)</p> | <p>(2) 県内市町村国保の滞納世帯数、差押件数、差押率及び差押金額はどれくらいか。また、市町村が行う差押えに関して、県はどのように指導しているのか。</p> <p>3 放課後児童クラブについて</p> <p>放課後児童クラブについては、全国的に待機児童や大規模クラブなどが問題となっているが、県内の実施状況はどのようになっているのか。また、政府は2014年度に策定した「放課後子ども総合プラン」において、2019年度末までに、放課後児童クラブの約30万人分の新たな受け皿を整備することを目標にしているが、県としてどのように取組を進めていくのか。</p> <p>4 秋篠川の浸水対策について</p> <p>本年6月25日、奈良市の中山町で集中豪雨が発生し、秋篠川が溢水し、周辺の住宅で浸水被害が発生したが、これに対してどのような対策が行われているのか伺いたい。</p> | <p>こども・女性 局長</p> <p>県土マネジメント 部長</p> |